

望岳荘だより

令和3年
2月10日

昨年は、降雪が非常に少ない穏やかな冬でありましたが、本年度は12月中旬から雪が降り始め、積雪量の多い冬となりました。雪が少ないと、生活面ではとても楽ですが、一方スキー場を抱えている木島平村としては経済的に大きな打撃となり、また、冬のこの時期にまとまった降雪がないと春以降の水不足を生じる原因となってしまうます。山が浅いこの地域では、主要な産業である米作に欠かせない水が、大事な時期に確保できることが不可欠であり、あるべき時期に適量の積雪は必要で、昔からその時期あった生活を強いられてきました。

昨年の三月以降、新型コロナウイルス感染症予防のため、国の主要都市では緊急事態宣言を繰返し発令することにより、感染者の拡大を抑制し、地方部では不要不急の外出を控えるなどの措置を講じて、約一年が過ぎようとしています。ワクチン接種が残された回避手段となれば、まだまだこの我慢状態が続くのかなと思っています。

荘内で行える行事などは、利用者が楽しみにしているもので、今まで以上に工夫することが宿命としてこれまで取り組んできましたが、ご家族には面会を中止しており、顔が見られずにさみしい思いをさせた一年でありました。

職員一同、感染症の侵入・拡大防止に向け全力で対応しておりますので、引き続きご理解をお願いいたします。

一月誕生会を開催しました

一月に誕生日を迎えられた八名の皆さんの誕生会を、一月二十七日に開催しました。

特に今月は、八名の方全員が食堂に会することができ、とても賑やかな雰囲気でした。

食堂で皆さんに誕生者のご紹介、記念写真とお祝いのメッセージが書かれたカードと花束を贈り、お祝いをしました。合わせて、新規に入所されましたお二人の紹介をしました。

これからも皆さん、健康でお元気にお過ごしいただきたいと思っております。



だるまを道祖神に

一年間見守っていただいた「望岳荘のだるま」を、村内の道祖神で焼かせていただきました。

今年は新型コロナウイルスの影響で、村内でも各地で道祖神を取りやめる動きがありましたが、無事に納めることができました。



ものづくり(ミズキもち)を行いました

一月四日に小正月の伝統行事である「ものづくり」を行いました。

令和三年が天候に恵まれ、農作物が豊作であってほしい、健康で過ごせるようにと祈りながら、赤や黄、緑色の紅を使い、米俵やきゅうり、繭玉など、思い思いの形に作り上げました。利用者の皆さんも団子を手に取り、それぞれの思いで、だんごの木に飾り付けていらっしやいました。



行事のお知らせ(予定)【二月中旬～三月】

二月

- 十五日 理髪奉仕(美容) (午後)
- 十七日 書道 (午後)
- 十八日 リハビリ指導 (午後)
- 二十四日 誕生会 (お昼)
- 二十五日 音楽 (午後)
- 二十六日 てるさと竣工式 (午前)
- 二十七日から三月二日まで
老人ホームてるさと引越

三月

- 一日 手工芸 (午後)
- 二日 選択食 (お昼)
- 三日 ひな祭り (午後)
- 〃 喫茶 (午後)
- 四日 職員衛生委員会 施設巡視
- 十日 リハビリ指導 (午後)
- 十五日 理髪奉仕(美容) (午前)
- 十七日 書道 (午後)
- 十八日 彼岸供養 (午後)
- 二十四日 誕生会 (お昼)
- 二十九日 音楽 (午後)

お知らせ

☆利用料の引き落としについて

二月二十二日(月)に利用料の引き落としを予定しています。ご確認をお願いします。

☆オンライン面会について

オンラインによる面会をもっと大勢の方に利用していただくこと、要望がありました休日の対応を少しずつ行うこととしました。

二月は、二十一日(日)を予定します。

事前に予約をいただき、面会時間を確認し、事務室において利用者とお話をしていただきます。(パソコン越しではあるのですが。)

三月は、七日(日)、十一日(日)です。

まずは、電話、メールでご連絡ください。

電話 0269-82-2359

メール bougakus@mij.janis.or.jp

平日は、☎#6759516。